



松 NAVI!



新着図書のご案内



『魅力を知ればもっと好きになる！ 着物を楽しむ教科書』

池田 由紀子／監修

ナツメ社 （５９３キモノ）

着物初心者へ向けた一冊。着物の歴史や種類など着物に関する基礎知識をイラストや写真で掲載。着付けの方法や、お手入れの仕方なども紹介しており、着物を着る時に知っておきたいことがこの一冊で分かります。



『ウクライナから来た少女 ズラータ、16歳の日記』

ズラータ・イヴァシコワ／文・絵

世界文化社（９１６イバシ）

ある日を境に、普通の女子高生・ズラータの世界は一変した。母の勧めで戦火が広がる故郷からあこがれの地・日本を目指すズラータ。多くの困難の中でも、決してあきらめず挑戦を続ける彼女を待っていたのはやさしい奇跡だった。



『麻阿と豪』

諸田 玲子／著

PHP研究所（Fモロタ）

前田利家の娘のうち、姉・麻阿は秀吉の妻に、妹・豪は秀吉の養女となる。一人の男に別々の立場で仕える二人は、運命に翻弄されつつもお家のために生きていく。戦乱の世の盛衰を、女たちの目線から描いた物語。

76歳。今日も良日 年をとるほど楽しくなる70代の心得帖
中尾 ミエ／著 アスコム（１５９ナカオ）

作ったあとにたっぷり遊べる3・4・5歳児の製作
ポット編集部／編 チャイルド本社（３７６ツクツ）

がんをデザインする
中島 ナオ／著 ニジノ絵本屋（４９４ナカジ）

間取りの解剖図鑑 動線から住まいと暮らしを読み解く
本間 至／著 エクスナレッジ（５２７ホンマ）

はぐれんぼう
青山 七恵／著 講談社（Fアオヤ）

失踪願望。 コロナふらふら格闘編
椎名 誠／著 集英社（９１５．６シイナ）

こ う し ら ん し ょ う も の ご と の は じ ま り は じ ま り — 嚙矢濫觴 ～旅・旅行～

大昔の人々は獲物を求めて旅をしながら生活をしていました。弥生時代になると稲作が広まり、人々は決まった場所に住み着いたため旅をすることはほとんどなくなりました。奈良時代になると、仏教が広まり信仰のために行う旅がはじまります。各地に寺が建立されると、修行や布教のために旅に出る僧侶が多く現れました。平安時代には僧侶だけでなく貴族も旅をするようになります。この頃の『土佐日記』や『更級日記』などの紀行文学には、著者が旅をした時の様子が書かれています。江戸時代になると人々の暮らしが安定するとともに道路網や宿場町が整備され、旅はより盛んになっていきます。庶民も「講」という集団を作って遠くまで旅をするようになり、庶民向けの地図や道中記(旅行案内書)なども発行されるようになります。中でも伊勢神宮を参拝する「伊勢参り」は特に人気で、たくさんの人々が各地から伊勢を目指したという数多くの記録が残っています。明治時代には鉄道が整備され、1905(明治38)年に日本初の旅行会社「日本旅行」が創設されます。その後民間の業者が数多く参入しましたが、戦況が悪化したために政府の勧告で解散や廃業を余儀なくされます。人々の旅が再開するのは戦後になってからです。団体旅行が主だった庶民の旅行はしだいに個人旅行へと変わっていきます。1964(昭和39)年には「海外旅行自由化」が公布されました。海外旅行が大衆化し、人々は日本国内に限らず世界中を旅することができるようになりました。

〔参考文献〕『まるごとわかる「モノ」のはじまり百科 5』 山口 昌男／監修 日本図書センター(B 03 マルゴ 5)
『団体旅行の文化史』 山本 志乃／著 創元社 (384 ヤマモ)

電子図書館の ごあんない



「福島市電子図書館」で、
電子書籍の貸出が始まりました！

パソコン・タブレット・スマートフォンで、電子書籍が読めます。

★利用できるかた★

福島市内に在住・在勤・在学の方
※市外在住で福島市在勤・在学の方は
図書館カウンターで手続きが必要です。

★利用に必要なもの★

- ・図書貸出券(利用期限内のもの)
 - ・パスワード(インターネットサービスと共通)
- ※パスワードの発行方法は、ホームページを
ご覧になるか窓口へお問い合わせください。



松川学習センター図書室広報

松NAVI! 第8号 2023年3月1日発行

編集・発行：松川学習センター図書室 〒960-1241 福島市松川町字杉内33 TEL 567-2403